

環境学委員会・健康・生活科学委員会合同環境リスク分科会（第26期・第4回）

議事要旨

日時 令和6年12月5日（木）15:00～17:00

会場 オンライン会議（zoom）

出席者：大塚 直、森山 美知子、石塚 真由美、上田 佳代、小熊 久美子、小椋 康光
小野 恭子、鹿嶋 小緒里、春日 文子、近藤 智恵子、茶山 一彰、中村 桂子
野原 恵子、橋爪 真弘、藤井 健吉、渡辺 知保

議題

（1）第3回議事要旨の確認

（2）公開シンポジウム報告「プラネタリーヘルスのフレームワークで築く人類と地球の持続可能な共生社会」及び情報交換

- ・資料にもとづき説明された。
- ・11/9 シンポジウム（広島大学現地およびオンライン）、基調講演、教育講演、パネルディスカッションが行われた。
- ・パネルディスカッションでは「ネイチャーポジティブ」、「カーボンニュートラル」、「サーキュラーエコノミー」とプラネタリーヘルスの関係性について議論した。

（3）「循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への移行に関する検討委員会」に関する情報交換

- ・課題別委員会設置提案書にもとづき説明された。
- ・「カーボンニュートラル（ネットゼロ）」、「サーキュラーエコノミー」「ネイチャーポジティブ」のうち、特に「2050年カーボンニュートラル」の実現に対応するため、サーキュラーエコノミーとネイチャーポジティブとの関連性や必要な施策等の諸課題を明らかにする。
- ・令和7年3月12日に一般公開のシンポジウムを開催予定

（4）シンポジウムについて（令和7年3月21日予定）

- ・令和7年3月21日 15:00-16:30
- ・「環境リスクと正義」於：さいたま市大宮区ソニックシティ
- ・同日に分科会開催予定
- ・基調講演「プラネタリージャスティス」
- ・パネルディスカッション「プラネタリーヘルス、環境リスク管理の観点から」
- ・本シンポジウムの開催について承認し、委員長、副委員長、幹事で調整し、開催準備を行うこととした。

(5) 意思の表出について

- ・プラネタリーヘルス（上記（3））について、引き続き検討する。
- ・低用量化学物質によるリスクの重要性が指摘され、引き続き分科会で議論を深めることで合意した。

(6) その他

- ・高齢者の健康・生活分科会で準備中の公開シンポジウム案「高齢者の健康と生活に与える環境の影響」（3/1、13 時開始、オンライン）について、環境リスク分科会も共同主催分科会に参加することを承認した。